台風第５号による警戒と、低気圧による西日本から東日本の大雨について

参　考

気象庁

（暴風や高波に警戒、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒）

令和7年7月14日10時45分

＜ポイント＞

台風第5号は発達しながら北上し、15日（火）にかけて東日本や北日本の太平洋側に接近し、北日本に上陸するおそれがある。また、熱帯低気圧や低気圧の影響により西日本から東日本の太平洋側では、14日（月）から16日（水）頃にかけて大雨となる所がある。東海地方では、14日夜のはじめ頃から15日昼前にかけて線状降水帯が発生する可能性がある。

＜概況＞

台風第5号は発達しながら北上し、14日夜にかけて三陸沖へ進み、15日は北海道地方へ進み、オホーツク海で温帯低気圧に変わる見込み。東日本と北日本では非常に強い風が吹いて海は大しけとなる所がある。

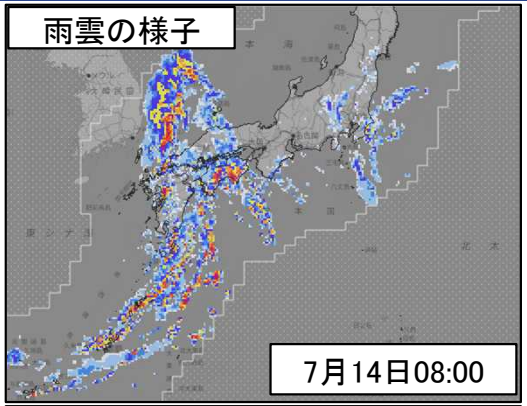
また、九州付近にある熱帯低気圧や日本海にある低気圧に向かって、暖かく湿った空気が流れ込むため、西日本では15日にかけて、東日本では16日にかけて、大気の状態が非常に不安定となり、大雨となる所がある。特に東海地方では、14日夜のはじめ頃から15日昼前にかけて線状降水帯が発生して、大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。

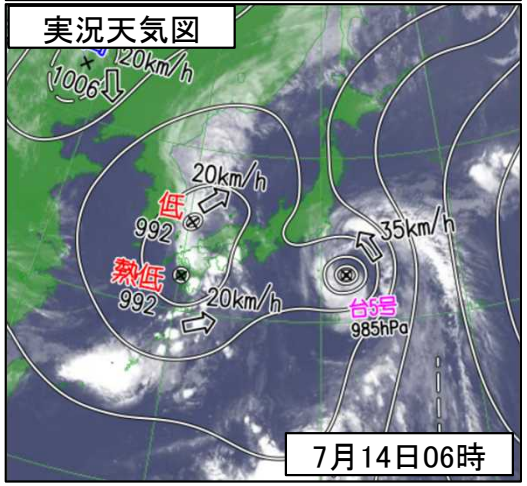
＜警戒事項＞

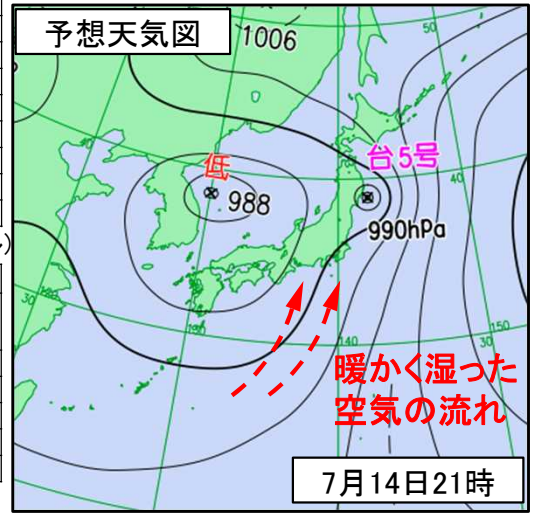
東日本から北日本の太平洋側では、暴風や高波に警戒し、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に注意・警戒。西日本では15日にかけて、東日本では16日にかけて、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。また、15日にかけて西日本から東日本の日本海側では潮位が高く、高潮に注意。

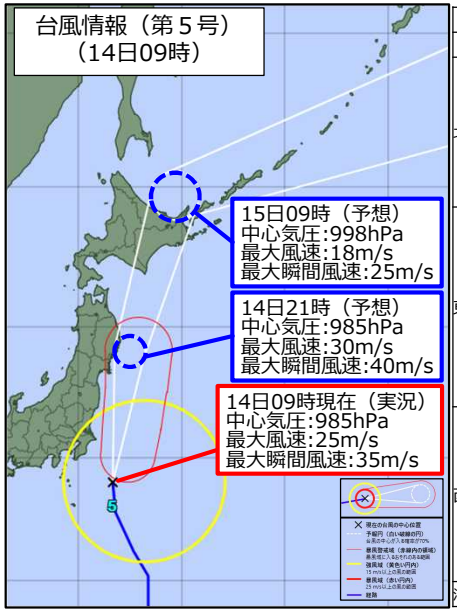
＜奄美地方の天気について＞

奄美地方では14日は土砂災害、高波、雷や突風に注意。









【警報級となる可能性のある期間】

日			14日		15日	16日	17日
時			6～18	18～6	6～24		
北日本	北海道地方	大雨					
		暴風					
		波浪		■	■		
	東北地方	大雨					
		暴風	■	■			
		波浪	■	■	■		
東日本	関東甲信地方	大雨					
		暴風	■	■			
		波浪	■	■			
	伊豆諸島	大雨					
		波浪					
	小笠原諸島	大雨					
	北陸地方	高潮					
	東海地方	大雨					
西日本	近畿地方	大雨					
		高潮					
	中国地方	大雨					
		高潮					
	四国地方	大雨	■				
	九州北部地方	大雨					
	九州南部	大雨					
沖縄・奄美	奄美地方	大雨					

（■可能性がある、■可能性が高い）

【大雨の見通し】（単位：mm 多いところ）

地域	15日12時までの24時間雨量	16日12時までの24時間雨量
北海道地方	120	50
東北地方	120	60
関東甲信地方	150	150
伊豆諸島	80	80
小笠原諸島	80	50未満
東海地方	250	150
近畿地方	200	100
中国地方	80	50未満
四国地方	150	50
九州北部地方	50	50
九州南部	50未満	50未満
奄美地方	50未満	50未満

【暴風・高波の見通し】（単位(風):メートル毎秒　(波):メートル）

地域	14日		15日	
	最大風速（最大瞬間風速）	波の高さ	最大風速（最大瞬間風速）	波の高さ
北海道地方	15(25)	3	23(35)	7
東北地方	25(35)	7	20(25)	7
関東甲信地方	25(35)	6	15(25)	5
伊豆諸島	15(25)	4	15(25)	5
小笠原諸島	15(25)	4	13(25)	4